
日和&ふよふよ&WORKING!!+αで逃走中！！！！

白蜜庵

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

日和&ぷよぷよ&WORKING!!+αで逃走中!!!!

【Nコード】

N7555Y

【作者名】

白蜜庵

【あらすじ】

音であふれるメロディ王国。

そこに集められた70人の逃走者たち。そのうち勝ち残れるのは50人のみ!

いったいどんな逃走激が始まるのか・・・お楽しみに!!!!

逃走者紹介

逃走者名

く日和キャラく

聖徳太子

カレーが大好きなアホ摂政。
足は速い。ミッションにはできる限り望む。

小野妹子

全身赤ジャージの遣隋使。
足は速い。ミッションにはあまり参加しない。

松尾芭蕉

年中スランプな俳聖。
足は遅い。ミッションには参加しない。

河合曾良

芭蕉に厳しい弟子。
足は速い。損なミッションには参加しない。

閻魔大王

冥界の大王にしてセーラー好きな変態。

足は速い。ミッションには全て参加する。

鬼男

閻魔大王に辛辣な秘書。

足は速い。ミッションにはほとんど参加しない。

ハリス

テンションの高いおっさん↑

足は遅い。ミッションを邪魔しようとしている。

ヒュースケン

ハリスの暴走をとめる苦労人。

足は速い。ミッションはそのときによる。

うさみちゃん

動物小学校のたよれる名探偵。

足は普通。ミッションに興味が無い。

クマ吉

変態と言う名の紳士↑

逃げ足は速い。ミッションには出ない。

家康

ウホソイヤパントンドン

足は遅い。ミッションは半蔵まかせ。

半蔵

なにかとついて来る家康には困り気味。

足は速い。ミッションはできる限り。

蘇我入鹿

ほぼ何もできないダメダメ星人。

足は普通。ミッションにはあまりでない。

牛山サキ

売れないアイドル

足は普通。ミッションには出る。

コロブス

ハンバーグが大好きな提督。

足は速い。賞金目当てで出場した。

くぷよキャラ

アルル

カーくんとはいつも一緒に魔導師。

足は速い。ミッションには参加する。

ルルー

サタン様を愛する高飛車な格闘家。

足は速い。ミッションにはあまりでない。

シェゾ

変態闇の魔導師。

足は速い。ミッションには参加する。

ドラコケンタウロス

美少女コンテストに向けて努力中。

方向音痴。ミッションには出る。

ウィッチ

アルルのことを何かとライバル視している。

足は遅い。ミッションに興味なし。

サタン様

アルルをフィアンセにしようとしている。

足は普通。ミッションには出ない。

アミテイ

ぷよっとはじけた女の子。

足は遅い。ミッションには必ず参加する。

シグ

虫好きないつもボーっとしている男の子
足は普通。ミッションには興味なし。

ラフィーナ

美を求める女の子
足は速い。ミッションには参加する。

クルーク

上から目線でえらそうな男の子
足は遅い。ミッションには参加しない。

フェーリ

古い脳では超一流
足は普通。ミッションにはあまり参加しない。

レムレス

甘いお菓子がだーい好き
足は普通。ミッションには参加する。

リデル

おどおどしている女の子
足はとても遅い。ミッションにはできるかぎり参加する。

りんご

オカルト系が苦手な女の子

足は普通。ミッションにはあまり参加しない。

まぐろ

オサレな男の子

足は速い。ミッションには参加する。

リスクマ先輩

なぞが多い先輩

足は遅い。ミッションにはでない。

＼WORKING！！＼

小鳥遊宗太

小さいもの好きなホール担当。

足は普通。ミッションには参加する。

種島ぽぷら

ワグナリアのマスコットの存在

足は普通。ミッションには参加する。

伊波まひる

極度の男性恐怖症

足は速い。ミツシヨンにはなるべく参加する。

轟八千代

杏子のが大好きな天然

足は速い。ミツシヨンに参加するかは杏子さんしだい。

白藤杏子

いつもなにか食べている店長

足は速い。ミツシヨンにはあまり参加しない。

佐藤潤

実はすごくいい人はキッチン担当。

足は速い。ミツシヨンにはあまり参加しない。

相馬博臣

物腰の柔らかいDS

足は速い。ミツシヨンには参加する。

山田葵

うさんくさいホール担当。

足は普通。ミツシヨンには参加する。

松本麻耶

フツーにフツーなホール担当

足は普通。ミッションもそれなりに・・・

くオリキャラく

河合香奈

大和撫子な曾良の姉。

足は普通。ミッションにはあまり参加しない。

河合凜

曾良の二番目の姉にして、四天王の風使い。

足は速い。ミッションには参加しないつもりでいるようだ。

銀月神の宮白竜

世間知らずな四天王の水使い。

足は速い。ミッションに参加するかは不明。

水光

臆病で泣き虫な四天王の水使い。

足は遅い。ミッションには参加する。

虞炎竜鬼音

バカだけど四天王の炎使い。

足は速い。ミッションには全て参加する。

ライシャン

めんどくさがりな雷使い

足は速い。ミッションには参加する。

蔡餡寺天真

自称太子のいいなずけ。

足は遅い。ミッションはあまり参加しない。

鈴木める

性格のギャップが激しい

足は普通。ミッションには参加する。

鬼子

閻魔の第二秘書

足は速い。ミッションには参加する。

黒石雫

男嫌いな美少女

足は速い。ミッションには参加する。

彩先明菜

おきらく気ままでマイペース

足は普通。ミッションには参加する。

彩先京谷

眼鏡をはずすと性格が・・・

足は普通。ミッションには参加する。

武藤咲夜

男装をした女武士(?)

足は速い。ミッションには参加する。

金川風里

閻魔に思いを寄せる少女

足は遅い。ミッションには参加する。

メロディ

シグに恋する王女

足は速い。ミッションにはあまり参加しない。

タイ

メロディの双子の弟

足は普通。ミッションには参加しない。

エクレシアン

実はメロディの弟

足は速い。ミッションには参加する。

ぶどう

オカルトマニアなりんごの親友。

足は速い。ミッションには参加する。

アルテミス

膨大な魔力も持つ

足は速い。ミッションには参加する。

ゼルゼ

アルテミスの兄で闇の魔導師

足は速いミッションにはあまり参加しない。

サイ・リーン

知識豊富な賢者様

足は普通。ミッションにはあまり参加しない。

セイ・ザゼフト

楽観的でお酒好き。

足は速い。自分に損なミッションには参加しない。

ライク・シャノン

半人前の剣士

足は速い。ミッションには参加する。

猫池 杏

猫が大好きなエセ関西弁の少女
足は速い。ミッションには参加する。

神風冬葉

無口で読書好きな少女。
足は速い。ミッションには参加する。

銀咲 鋼

冷徹なヴァンパイヤ
足は速い。ミッションには参加しない。

しぐ

リア友。

ゲームの鍵を握る・・・

白蜜庵

ゲームマスター

逃走者紹介（後書き）

オリキャラ大募集中です!!!

逃走エリア&mp;ルール紹介（前書き）

まずは説明！

逃走エリア& a m p;ルール紹介

メロデイ王国。

ここは、東京ドーム20個分の広さで、北王国、南王国、東王国、西王国、そして、王の城がある中央王国の五つに分かれている。

く北王国く

ここはほとんどが森になっており、隠れるには最適な場所である。
民家もあり、中央には聖なる泉がある。
泉には珍しい希望の花が生えている。

く南王国く

海岸沿いに面した市場がある。
買い物客が多い。
自首する場合はここにある船を使う。

く東王国く

学校や教会などの建物が立ち並ぶ。
時計台や、展望台などの建物もある。
死角になる場所が多い。

く西王国く

遊園地になっていて、一番の広さをもつ。
一番人が集まる場所である。
予選はここで行われる。

く中央王国く

王族の住む城がそびえたっている。
王家のもの以外は立ち入り禁止となっている。
なので、構造は不明。

予選ルール

ハンターとにた姿をした偽ハンターの右腕についているカードを遊園地の入り口でスキャンすることにより予選突破になる。

ただし、カードは50枚しかないので50人しか予選突破できない。

本当のハンターと偽ハンターとの違いはサングラスの色でわかる。
偽ハンターのサングラスはブルー

本選ルール

一秒間300円ずつ上昇。

160分かん逃走する。

逃げ切ったものは賞金288万円を獲得できる。

だが、ハンターに見つかったら賞金はゼロ。

逃走エリア&p;ルール紹介(後書き)

次回はいよいよ予選開始！

予選スタート!!!

メロディタウンに集められた70人の逃走者たち。
その目の前には・・・

ゲームマスターの白蜜庵がいた。

白蜜庵「さあみんな準備はいい？」

メロディ「よくねえよ」

白蜜庵「え！？どうしたの？仮にもお姫様なんだからもっと丁寧な
口調で・・・」

メロディ「だまれ。何で私の家なんだッ」

白蜜庵「あ、そうだねメロディここの王女だよね」

そんななか、ゲームマスターの白蜜庵は腕の時計を見て逃走者に合図する。

どうやら準備が整ったようだ。

白蜜庵「ではではいきますよー！」

閻魔「いえーい！！！！」

鬼男「はしゃぐな！」

白蜜庵「5！」

水光「い、いよいよですね・・・」

白蜜庵「4！」

アルル「がんばろうね！カーくん！」

カーバンクル「ぐっぐー！」

白蜜庵「3！」

しぐ「なんかカウント遅くない・・・？」

白蜜庵「遅くない！2！」

ラフィーナ「おーほほほ！！！！！」

白蜜庵「1！」

ザゼフト「ひゃっほーい！」

白蜜庵「スタート！！！」

こうして予選がスタートしたのであった。

予選スタート!!! (後書き)

カードを手に入れられるのか!?

早くも一人脱落!?

予選スタートの合図によって逃走者は皆、あちこちに散らばっている。

（西王国出口付近）

芭蕉「わー・・・ハンターがたくさんいるよ! 曾良君」

曾良「そうですね。とりますか」

そう言ってすぐ側にいたハンターのカードを二枚とる。

芭蕉「え、私の分まで！？ありがとう」

曾良「いえ、僕が二枚使います」

芭蕉「そんなあ！？松尾芭ションボリ・・・」

ヒドイことをサラッと言ってすすすすさ歩いていってしまふ

芭蕉「待つてよ曾良くん！」

曾良「いやです」

〽西王国入り口付近〽

入り口の手前の物陰に隠れる三人。

りすくま先輩「目の前にハンターが2人・・・」

まぐろ「どっちが偽者かな☆」

りんご「そこはかことなく不安だ」

ハンターは2人とも後を向いているのでわからない。
本物のハンターだった場合捕まれば失格になってしまう・・・

りすくま先輩「こっちだ!」

りすくま先輩が選んだのは左のハンター

りんご「ごくり・・・」

りすくま先輩「ふんがああああああああ！！！！」

本物のハンターだったようだ。

りすくま先輩は逃げるが・・・
すぐに捕まってしまった。

りんご「せんぱーい！！！！
・・・で、残った右のハンターが偽者だね」

まぐろ「うん。先輩がひきつけてくれたからすぐとれるよ。
それにしても切り替え早いね☆」

まぐろくんがカードを取りりんごにわたす

りんご「いいの?」

まぐろ「もちろん♪先輩の分までがんばってねー！」

早くも一人脱落!?(後書き)

あと48人がカードを手にすることができる・・・!

ケンカ開始!?(前書き)

ふざけすぎかもしれない^p^

ケンカ開始!?

白蜜庵「お、何人か来た」

現れたのは
芭蕉さん、曾良くん、太子、閻魔、レムレス、相馬くん、ザゼフト、
りんご
の8人。

白蜜庵「思ったより早かったね」

相馬「意外と簡単だったよ」

ザゼフト「早く終わりにしてお酒飲みたかったのよね♪」

白蜜庵「はい没収」

ザゼフト「何ですって!？」

ゲームマスターはザゼフトから数本の酒瓶を取り上げる。

レムレス「りんごちゃんも手に入れたんだね」

りんご「あ、いつぞやの怪しいお兄さん!」

レムレス「君には美味しいキャンディをあげよう」

りんご「いりません!」

レムレス「とっても美味しいのに・・・」

閻魔「俺等に見ればこんなの楽勝だよね!」

太子「当たり前でおま！」

曾良「そうですね」

白蜜庵「って何で曾良くん二枚カード持ってるの!?!」

曾良「偶然手に入れたんです」

芭蕉「曾良くん!一枚頂戴!やい、曾良!!!」

曾良君を呼び捨てにしてしまったので芭蕉さんは断罪された。

相馬「かわいそうだよ?」

曾良「・・・しかたないですね」

相馬「同類かな? (S的な意味で)」

白蜜庵「とりあえず8人クリア!!!」

そんなとき。西王国出口付近では・・・

サタン「アルル〜とか〜バンクルちゃ〜ん!」

片手にカードを持ちながらアルルめがけて全速力で走ってくるサタン。

それも満面の笑みで。

アルル「うえ! また来た」

そしてその反対側からも・・・

シェゾ「アルル！

お前がほしいッ！！！」

今度に変態・・・

ではなく闇の魔導師のシェゾ。

サタン「何だ変態が」

シェゾ「ち、違う！

アルルの持っているカードがほしいと言いたかったただけだ！」

アルル「これは僕が自分で見つけたんだからあげないよ！」

サタン「おお、もうカードは持っていたのか
さすが私のフィアンセだ」

アルル「フィアンセじゃない！」

三人が争っていると、後ろから一人の青年が現れた。

小鳥遊「黄色い物体小さくて可愛いッ」

小さいもの好きの・・・
本人のいうところ「ロリコン」ではなく「ミニコン」の小鳥遊だ。

小鳥遊「ちょっとさわってもいいですか!？」

アルル「え!?!?!」

そう言うとかーバンクルをなではじめる。

小鳥遊「うわあやわらかい！可愛すぎる！」

アルル「あの〜後」

小鳥遊「え、後？」

殺気を感じ振り返ると

わなわなと体をふるわせてキレる寸前のサタンとシェゾがいた。

サタン「よくも・・・

カーバンクルちゃんに気安く触れるとは」

シェゾ「話にわりこんでくるな！」

小鳥遊「ぎいいやあああああああああ！！！！」

アルル「あーあ・・・」

カーバンクル「ぐー？」

サタン「たわいもない」

シェゾ「思い知ったか！」

戦闘不能により小鳥遊失格。

ケンカ開始!?(後書き)

さあ予選を突破できるのは誰なのか!?
まだまだ続く!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7555y/>

日和&ぷよぷよ&WORKING!!+αで逃走中!!!

2011年11月27日17時47分発行